



■ 学校教育目標

『自ら・共に拓く堺小っ子』

- 進んで考える子
- 思いやりのある子
- 心と体をきたえる子

発行日：令和5年3月17日

第67回卒業式

羽ばたく6年生 受け継ぐ在校生

日ごとに暖かさを増し、春めいて参りました。今年度も大詰め、いよいよ20日(月)は『堺町小学校第67回卒業式』となります。

本校はこの1年、各教科をはじめ、学校行事や集会活動など全教育活動を通して、一貫して「学びの本質とともに、その学びを通して、どんな資質能力を育成していくのか、子供たちに伝え、そのた

めにどんな目標を、また、どう行動していかなければならないか、自身で考え、みんなで話しながら考え、見通しをもち協働して課題解決に取り組む。そして、学びを振り返り、今後の活動や実生活に繋げていく。」、そんな活動となるよう取り組んできました。そんな中、卒業生57名は最高学年として、率先垂範、見本となって全校を引っ張ってってくれました。朝の挨拶運動や本の読み聞かせ、昼の放送、各種集会などの児童会活動をはじめ、運動会などの行事、縦割り班清掃などで、リーダーとして活躍している姿が走馬灯のように浮かんできます。

卒業式では、そうした本校の一貫した取組の中で、リーダーとして取り組み、成長してきた子供たちの姿をご覧いただければと思っているところです。

事前にお知らせしていますが、コロナ対応の緩和に伴い、在校生を代表して5年生が会場にて6年生の卒業をお祝いします。また、1年生から4年生は昨年度同様、教室からリモートでの参加となりますが、式の中で、各学年からのお祝いのメッセージがビデオを通して伝えられます。

卒業式は、素晴らしい感動的な式になるものと期待していますし、卒業生57名の門出の日、全校をあげて、心からお祝いしたいと思っています。

卒業生の保護者の皆様、お子さんが立派に成長され、ご卒業の時を迎えられますこと、誠におめでとうございます。この6年間を振り返り思い起こしますと、多くのご苦勞があったことと思いますが、身長や体重、しぐさなど、どれを取りましても、入学当初の「あの可愛い」という表現が消え、「逞しい」という言葉に変わった我が子を見つめ直しておられることと思います。4月からはいよいよ中学生です。少しずつ親の手を離れていきます。それでも、今まで以上に親子の話し合いを大切にされ、心の通い合う関係を築いていただければと思っています。また、6年間にわたって、本校の教育活動にいつも深いご理解と温かいご支援ご協力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。お子さんが、今後も逞しく、そして、健やかに成長していきますようご祈念申し上げます。